2026年12月期 第3四半期
決算説明資料

2026/11/9

アース製薬株式会社

エグゼクティブ・サマリー

FY26 3Q決算

売上高　：1,489.9億円（計画比 ▲1.3%　▲20.0億円）

営業利益：　118.3億円（計画比 ▲1.0%　▲1.1億円）

- 売上高：
  - 国内虫ケア　：8～9月の天候不順の影響で想定より出荷が落ち込み、計画未達。
  - 国内日用品　：入浴剤は旧バスクリン社の内部売上高の消失により微減にみえるが、実質は増収。口腔衛生は前年8月末の『モンダミン』大幅リニューアルの反動により減収、計画未達。
  - 海外　：エリアによって状況は異なるが、全体では増収を確保。
  - 総合環境衛生：契約件数の順調な増加により増収。
- 粗利　：中東情勢の影響などによる原材料の高騰により、粗利率は低下。
- 販管費：前期比では増加しているものの、計画内での運用。

中東情勢による影響

原材料・容器包材等のコストが上昇。2Q想定時からの見込みに変更なし。
原価上昇に対しては今期・来期にかけての価格転嫁で対策。

今期の見通し

通期業績予想は据え置き、足元の状況を踏まえ業績見通しを精査中。
虫ケア用品の返品リスクや原材料価格高騰の影響が想定される。

© Earth Corporation　All Rights Reserved.

アース製薬

2026年12月期 第3四半期決算概要

アースグループ中長期構想

SLOGAN

グループの総力、アースの明日へ

EARTH Act For Life

2021 2022 2023 2024 2025 2026 2027 2028 ・・・

COMPASS 2023

アジア収益基盤の拡大

コストシナジーの創出

ESG・オープンイノベーション

モノサシ・インフラの刷新

多様な事業展開の基盤構築

COMPASS 2026

収益構造改革・体制づくり

売上をつくる：海外

シェア拡大

市場開拓

事業の見直し

収益をつくる：国内

事業ポートフォリオ転換

資源配分の最適化

基盤をつくる：グループ

海外・グループ企業管理強化

M&A体制強化

投資採算性向上

グループ再編と利益体質強化

次期中計

グローバル展開の強化

虫ケアに次ぐ第２の収益の柱づくり

グループ売上と利益の最大化

営業利益率

目指す事業ポートフォリオ

■ 国内、海外、総合環境衛生、MA-Tの4本柱による収益拡大を目指す。

国内	海外	総合環境衛生事業	MA-T
季節性の影響を最小限に企業の核となる収益を確保	ASEAN中心に成長のドライバーとする	安定収益の確保	季節要因に左右されない新規ビジネスを開拓
シェアNo.1の維持（虫ケア用品、入浴剤） 日用品の収益確保 ・洗口液・消臭芳香剤 ・家庭用マスク 成長チャレンジ ・園芸用品 ・ペット用品	グローバルシェア虫ケア用品No.2 24ヵ国にFocusした展開拡大 グローバルブランド育成 ・虫ケア用品 ・オーラルケア ・消臭芳香	技術力・教育・専門性の3つの柱の確立 「環境ドクター」による品質保証支援サービスの錬磨 新分野へのサービス展開と持続的に成長し続ける事業基盤への変革	液剤ビジネスでの安定収益確保 ライセンスPFによるビジネスモデル構築 社会課題の解決に資するMA-T®技術の社会実装

© Earth Corporation All Rights Reserved.

決算ハイライト

- 前期比：増収ながら、原価率の上昇や販管費の増加に伴い、営業利益以下の段階利益は減益。
- 計画比：売上高は計画未達。販管費は計画内で収まるも、原価率の上昇に伴う売上総利益の未達により営業利益は計画未達。

（単位：億円）

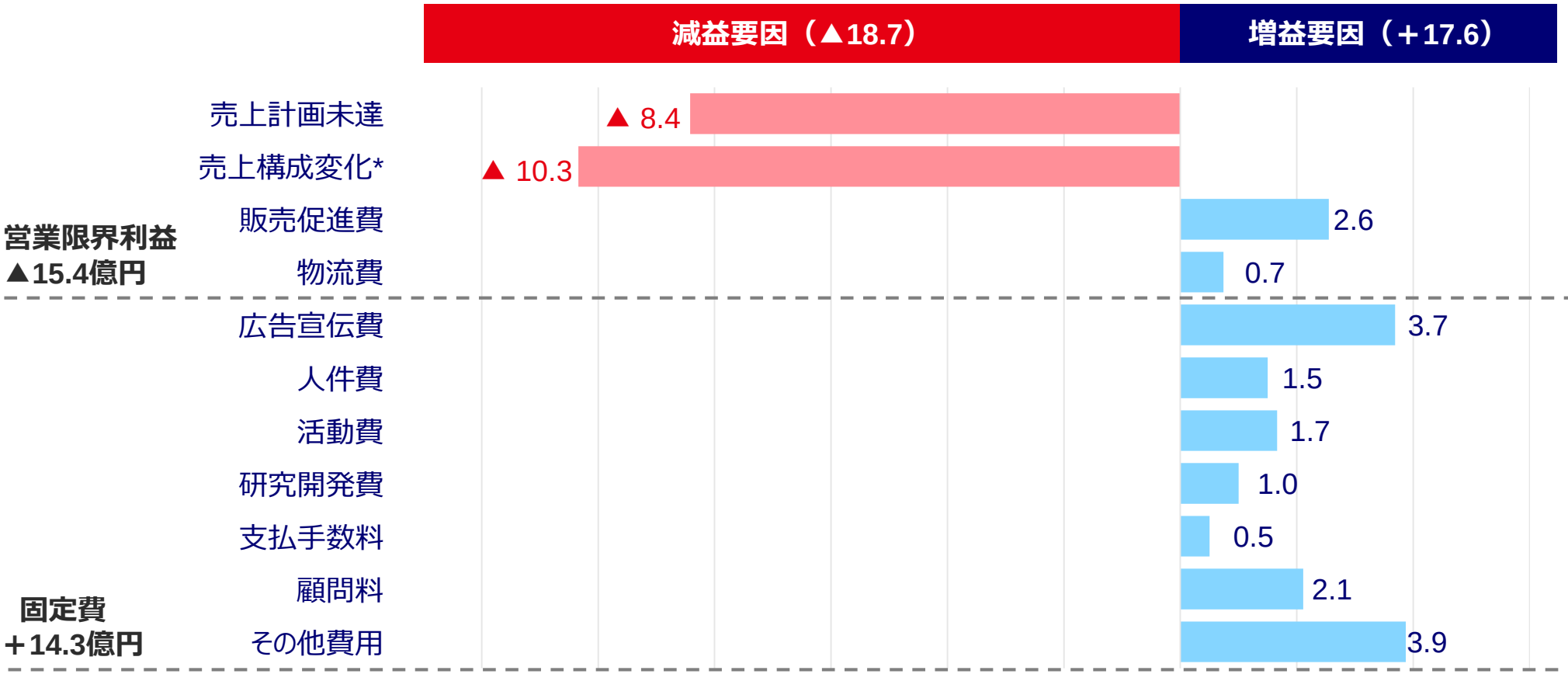
	25.3Q実績		26.3Q計画		26.3Q実績		比較			
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	前期差	前期比	計画差	計画比
売上高	1,429.5	100.0%	1,510.0	100.0%	1,489.9	100.0%	60.4	104.2%	▲ 20.0	98.7%
売上原価	818.9	57.3%	870.5	57.6%	869.2	58.3%	50.3	106.1%	▲ 1.2	99.9%
売上総利益	610.6	42.7%	639.5	42.4%	620.7	41.7%	10.1	101.7%	▲ 18.7	97.1%
販管費	477.8	33.4%	520.0	34.4%	502.3	33.7%	24.4	105.1%	▲ 17.6	96.6%
営業利益	132.7	9.3%	119.5	7.9%	118.3	7.9%	▲ 14.3	89.2%	▲ 1.1	99.0%
経常利益	136.0	9.5%	123.3	8.2%	119.5	8.0%	▲ 16.5	87.9%	▲ 3.7	96.9%
親会社帰属四半期純利益	90.2	6.3%	84.3	5.6%	75.7	5.1%	▲ 14.5	83.9%	▲ 8.6	89.8%

© Earth Corporation All Rights Reserved.

営業利益変動要因（計画比）3Q累計期間

- 売上計画の未達に加え、売上構成の変化や原材料価格高騰の影響による原価率の上昇が利益の押し下げ要因となる。
- 増益要因は、広告宣伝費など固定費の抑制・未使用が中心。

（単位：億円）



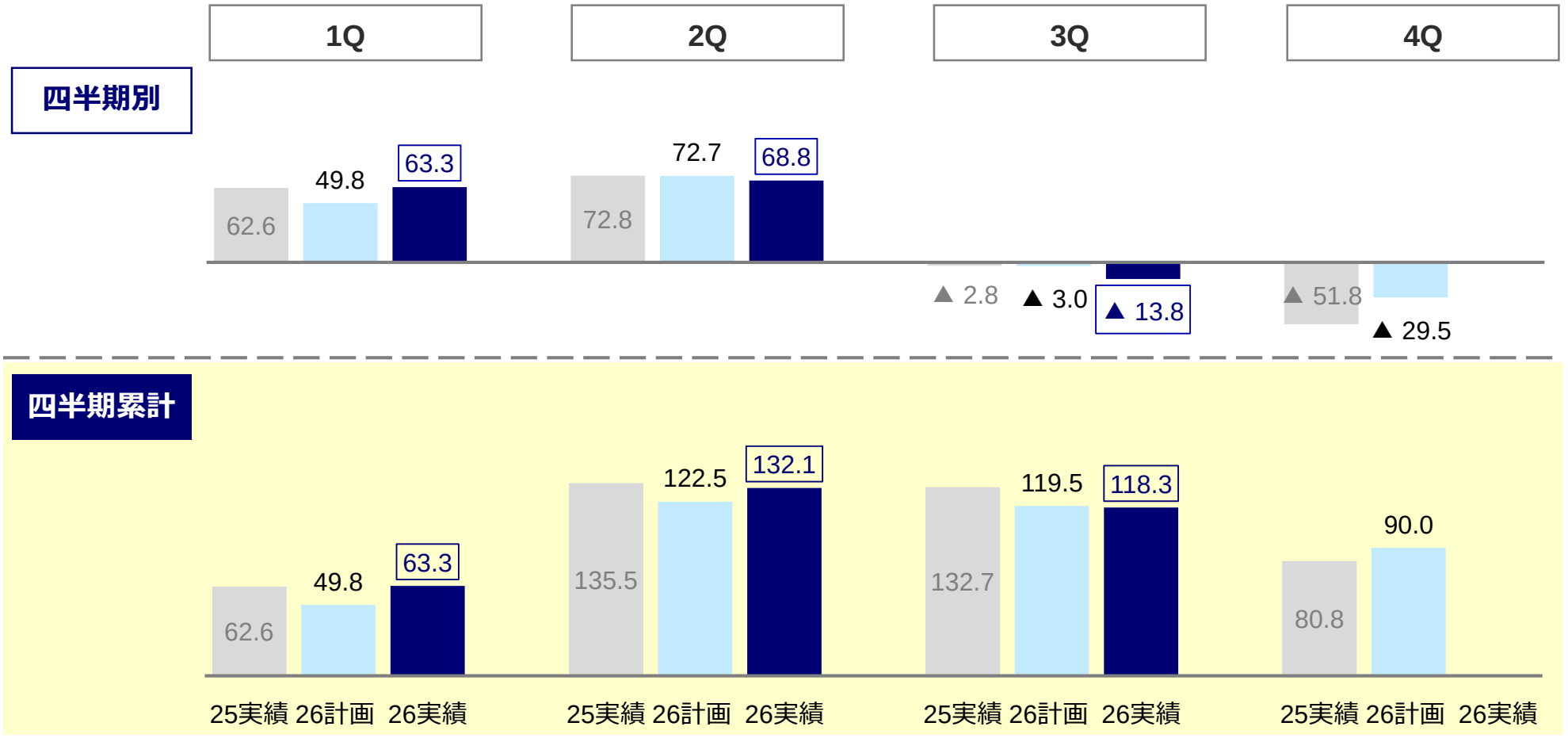
© Earth Corporation All Rights Reserved.

*売上構成変化には、為替変動の影響を含む。

営業利益の進捗（四半期別・累計）

- 3Q累計の営業利益は118.3億円（計画比▲1.1億円）。
- 2Q累計の計画超過（＋9.6億円）を、3Qの計画未達（▲10.8億円）でほぼ解消。

（単位：億円）



© Earth Corporation All Rights Reserved.

営業利益変動要因（計画比）3Q会計期間

- 3Q会計期間の営業利益は計画比▲10.8億円と大幅な計画未達。
- 主な要因は、①天候不順による虫ケア用品の売上計画未達、②『モンダミン』の前年リニューアルの反動、③原材料価格高騰・売上構成変化による粗利率の低下。

	計画差異	計画比	外部要因	内部要因
売上高	▲20億円	95.1%	**虫ケア用品（3Q計画比:90.9%）** 8～9月にかけて記録的な多雨・日照不足を記録、店頭での消化が停滞したこともあり、売上計画未達。	**口腔衛生用品（3Q計画比:94.8%）** 前年8月の『モンダミン』シリーズ大幅リニューアルの反動により、3Q会計期間の出荷は前期比67%。計画比でも92%と想定を下回り、口腔衛生用品全体を下押し。
粗利	▲13億円	91.9%	**売上原価率の上昇** 中東情勢の影響により、原材料・容器・包材等のコストが上昇。原材料の受入から生産、販売までのタイムラグにより、3Qは2Q以上にコスト高の影響が顕在化。 通期の影響見通しは2Q時点の想定から変化はなし。	**モデルミックスの変化** 相対的に粗利率の高い口腔衛生用品の計画未達。 虫ケア用品内での売上構成変化による粗利率の低下。
粗利率	▲1.3pt	―		

© Earth Corporation All Rights Reserved.

中東情勢の緊迫化に伴う影響

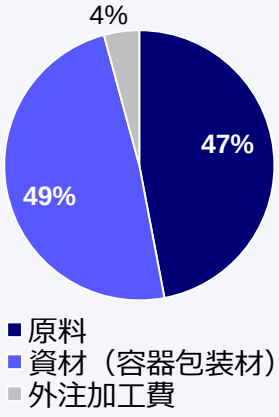
■ 原材料・容器包材等のコストが上昇し、今期累計で営業利益に約10億円のマイナス影響を見込むが、価格転嫁等で対策。（2Q想定時からの変更はなし）

影響額（今期想定）

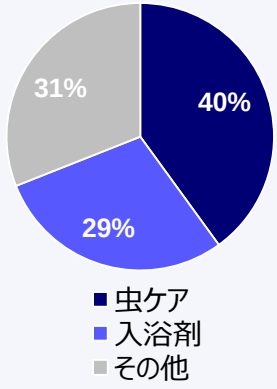
想定される利益影響額：約10億円

- 入浴剤の主原料となる有機酸が影響。
- 虫ケア用品のエアゾール向け原料（LPG等）の価格上昇も大きく影響。

影響額内訳



カテゴリ別影響



対策・今期見通し

- 9月より入浴剤等の日用品を中心に価格改定を実施。
- 価格転嫁＋経費コントロールによるリカバーを想定。

来期への影響

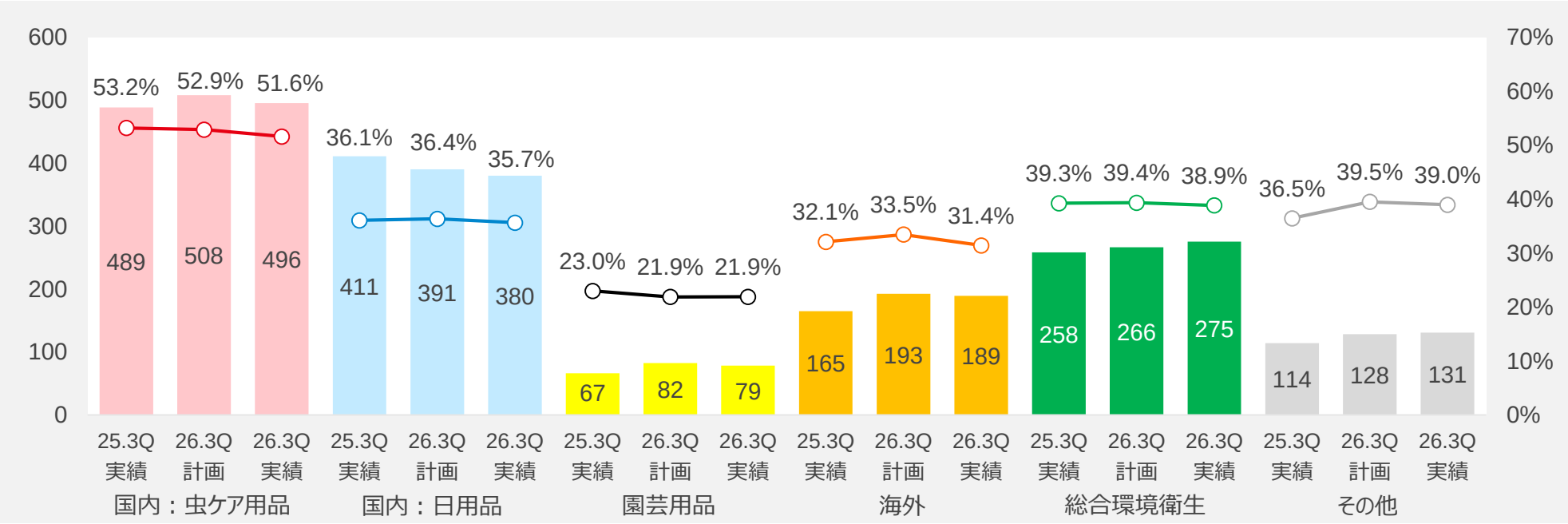
- 虫ケア用品は秋冬に備蓄生産することから、来期も引き続き影響することが想定される。
- 今後の中東情勢の動向次第ではあるものの、引き続き注視し、価格転嫁・代替原料の検討などを継続。

© Earth Corporation All Rights Reserved.

管理会計ベース 売上高・粗利率（25vs26）

- ■ 国内　虫ケア　：天候不順の影響により売上は計画未達。ミックスの変化により粗利率は低下。
- ■ 国内　日用品　：消臭芳香剤は好調に推移するものの、口腔衛生を中心に減収。
  入浴剤は旧バスクリン社の内部売上高の消失により微減にみえるが、実質は増収。
- ■ 園芸用品　：計画は下回るが、前年からは増収。
- ■ 海外　：エリアによってバラつきはあるが全体では増収。
- ■ 総合環境衛生　：安定的な成長を継続。

ポートフォリオ別売上高・粗利率　（単位：億円）



© Earth Corporation　All Rights Reserved.

*当社管理会計ベース、内部相殺取引などの連結調整は含まない

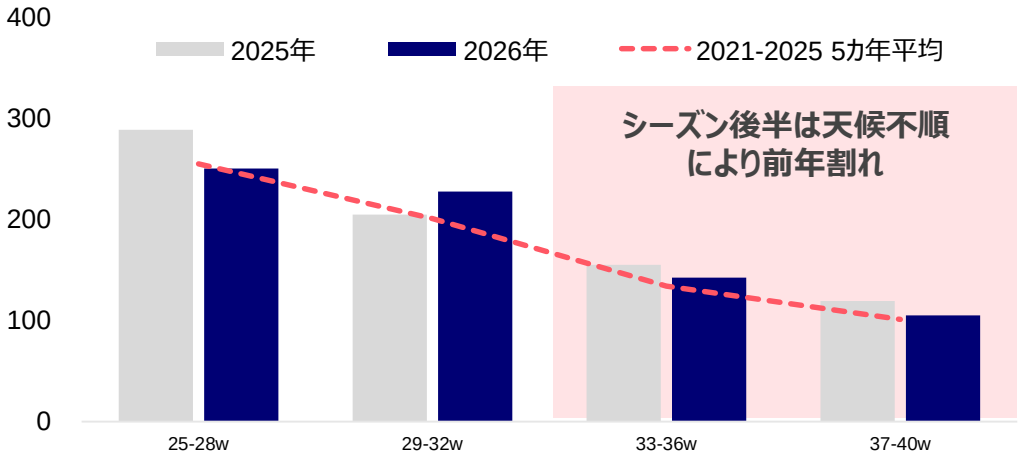
国内：虫ケア用品　事業の状況

- 国内 虫ケア用品市場は累計前期比101.2%と微増ながら、
  8～9月の記録的な多雨・日照不足が影響し、シーズン後半は毎週前年割れが続く。
- 新商品『OH! ノーマット』シリーズは、シーズンを通して順調な推移。

市場状況、当社市場シェア

	【市場前期比】	【当社市場シェア】
6月末	103.0%	60.2%
9月末	➡ 101.2%	➡ 59.9%（+0.9pt）

（億円）　**市場規模**



注力新製品の動向

『OH! ノーマット』シリーズ

計画比　**124.7%**



© Earth Corporation　All Rights Reserved.

国内：日用品　事業の状況（口腔衛生）

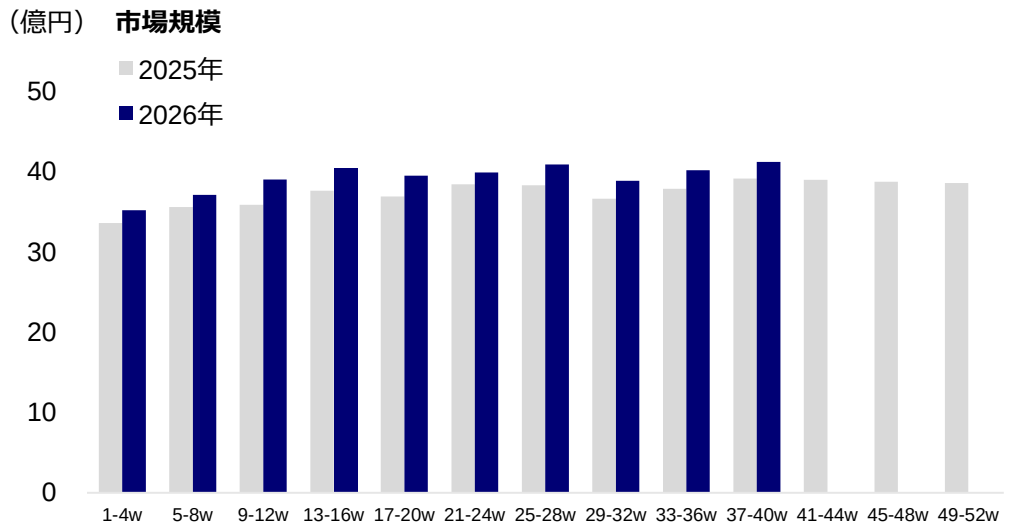
- 市場全体は前期比106%に拡大、当社市場シェアも18.8%と上昇。
- 前年8月末にリニューアルを実施した『モンダミン』シリーズの店頭消化は、前期比110.8%と好調。
  一方で、リニューアルに伴う初動の反動により、出荷は前期比91.1%と前年を下回る。

市場状況、当社市場シェア（洗口液）

9月末時点

【市場前期比】 **106.0%**

【当社市場シェア】 **18.8%**（+0.6pt）



『モンダミン』シリーズの出荷動向

前期比	91.1%
計画比	95.0%



© Earth Corporation　All Rights Reserved.

国内：日用品　事業の状況（入浴剤）

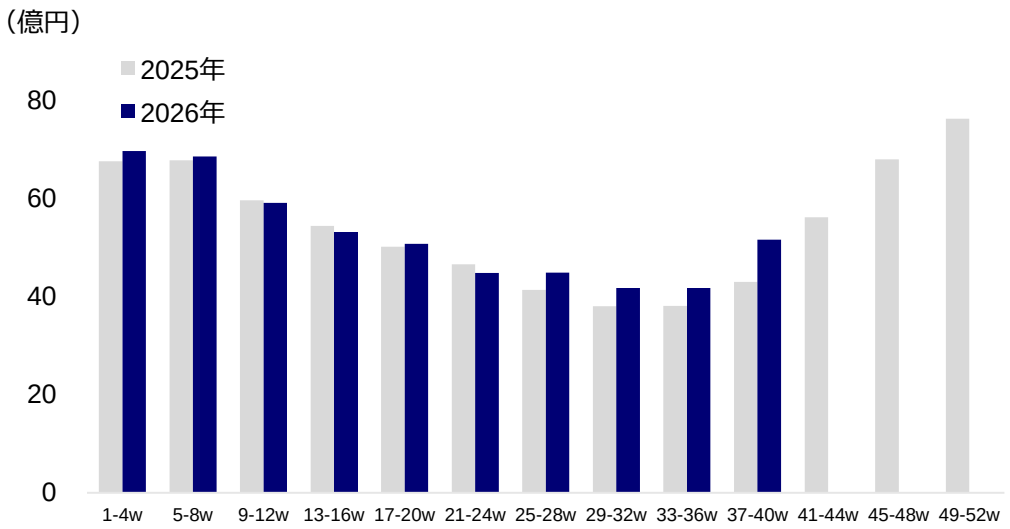
- 市場全体は前期比103.8%に拡大。エンジョイタイプの市場構成比が高まる一方、『バスロマン』『バスクリン』など粉剤タイプの市場構成比が低下。
- 『温泡』、『BARTH』、白元アースのアソートタイプ『いい湯旅立ち』などが大きく伸長。

市場状況、当社市場シェア

9月末時点

【市場前期比】 **103.8%**

【当社市場シェア】 **40.9%**（▲0.6pt）



主力品の出荷動向

『温泡』	前期比	117.2%	
	計画比	113.6%	
『BARTH』	前期比	110.7%	
	計画比	104.1%	
『バスロマン』『バスクリン』	前期比	91.1%	
	計画比	88.1%	

© Earth Corporation　All Rights Reserved.

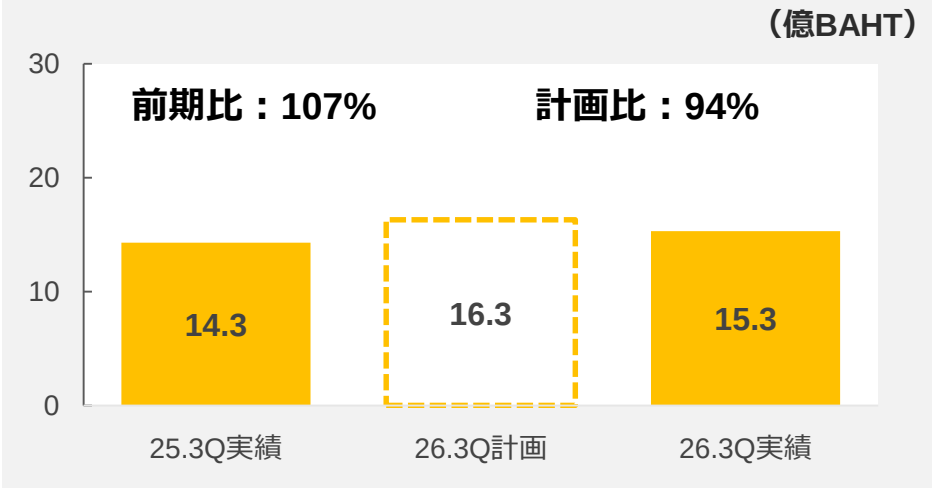
海外　事業の状況（ASEAN中核）

現地通貨ベース

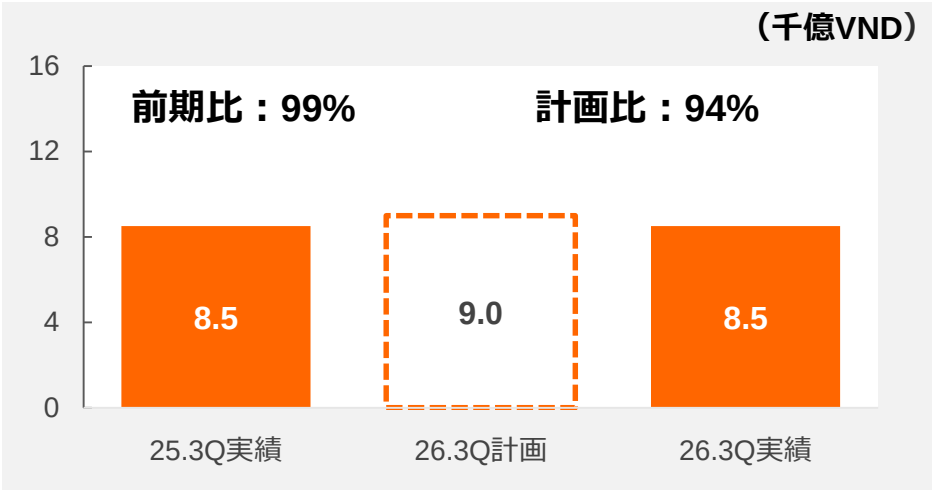
EARTH Act For Life

売上高

タイ



ベトナム



FY26 3Q状況

- 計画は未達ながら、販売施策が奏功し売上は回復基調となり、前年を上回る。
- 引き続き、新商品の早期配荷・営業拠点強化などにより計画達成を目指す。



- 商品ブランド価値の維持を優先し、市場販売価格の是正に向けて販促費を抑制。
- 最大需要期であるテト休暇に向けて、年内から販売促進企画等を実施。
- 洗剤のGIFTブランドの販売強化。



*現地法人の売上高ベース

© Earth Corporation　All Rights Reserved.

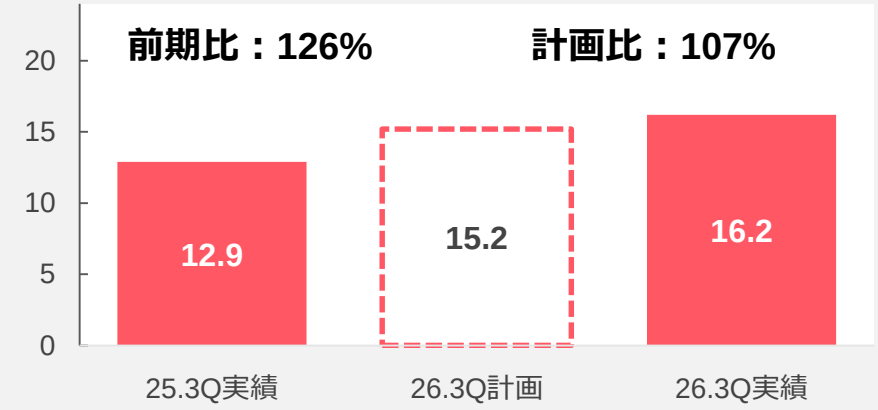
海外　事業の状況（ASEAN展開拡張）

現地通貨ベース

売上高

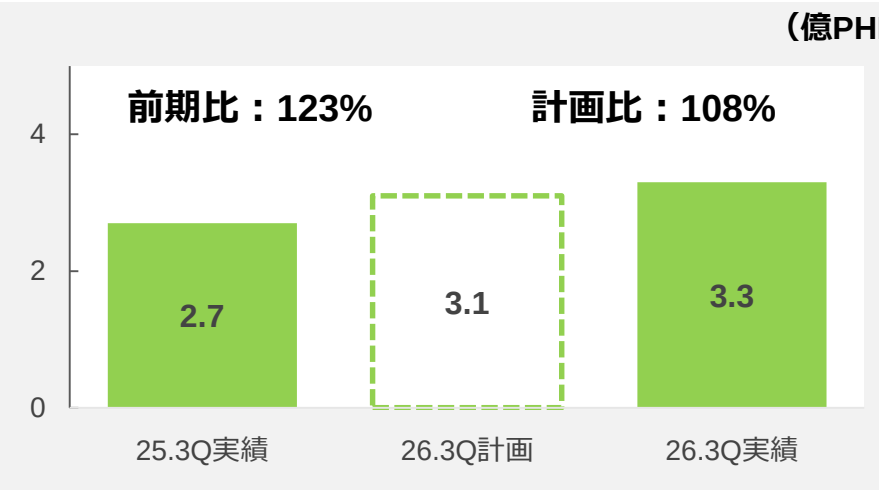
マレーシア

（百万MYR）



フィリピン

（億PHP）



FY26 3Q状況

- 虫ケア用品・芳香剤とも好調に推移。
- 複数の主要アカウントで定番品が採用増、前年・計画ともに大きく上回る。



- 市場規模の大きいエアゾールを中心に虫ケア用品が好調に推移し、前年・計画ともに上回る。



© Earth Corporation　All Rights Reserved.

*現地法人の売上高ベース

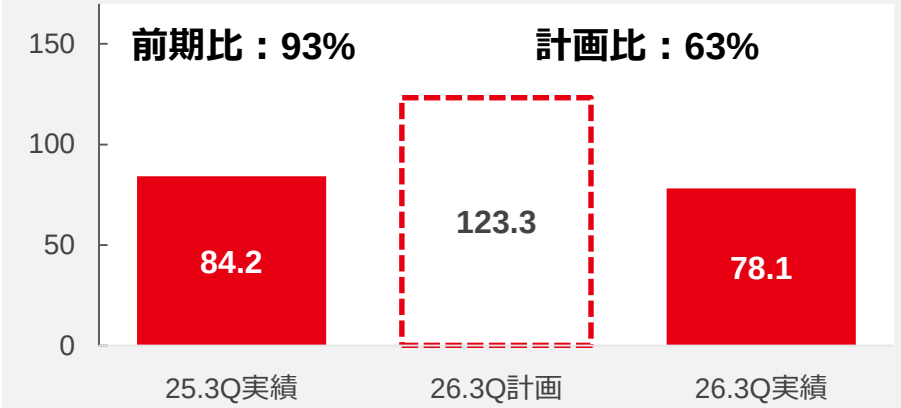
海外　事業の状況（中国、輸出）

現地通貨ベース

売上高

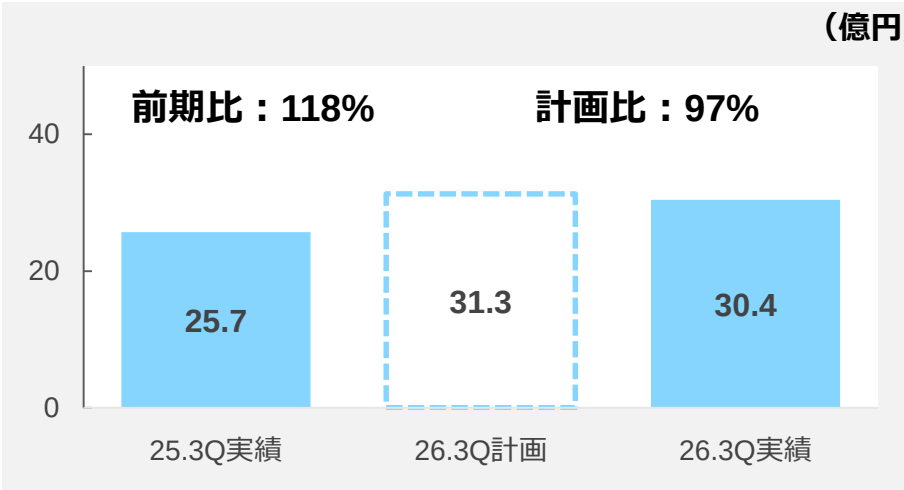
中国

（百万人民元）



輸出

（億円）



FY26 3Q状況

- 虫ケア用品が好調に推移する一方、洗口液など日用品が計画を下回る。
- 収益バランスを見つつ、引き続き新興チャネルでの拡大に向け注力。





- サウジアラビア向け販売は、中東情勢の影響から回復基調であり、前年を上回る。
- 香港、台湾などその他の国で好調に推移し、トータルでは前年を上回る推移。







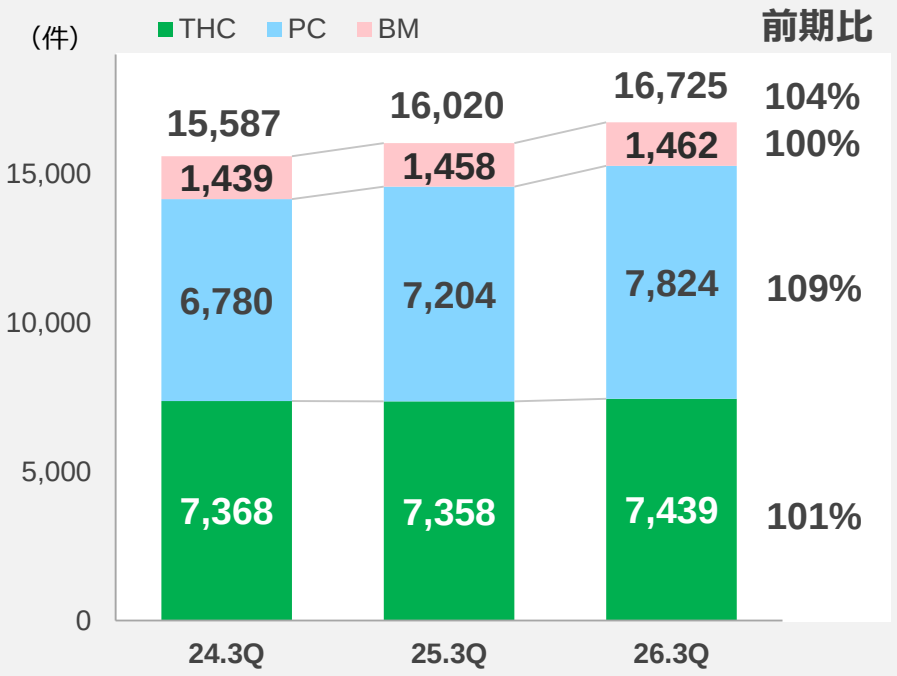
© Earth Corporation　All Rights Reserved.

*現地法人の売上高ベース

総合環境衛生　事業の状況

- 専門知識や技術・ノウハウをもって提供する衛生管理サービスへの需要増により契約件数が増加。
- 提供サービスの高度化に伴い、契約1件当たりの単価が上昇。

総合環境衛生　年間契約件数推移



実績好調な背景

外部要因

- 異物混入事件、国内の法改正などによる、顧客の衛生管理意識の高まり
- 製造業の設備投資の増加

内部要因

- 専門性や技術開発力の強化に向けた投資の積極化
- ライフサイエンス分野向け検査設備の拡充

© Earth Corporation　All Rights Reserved.

*THC：Total Health Care（総合衛生管理サービス）、PC：Pest Control（防虫管理）、BM：Building Maintenance（ビルメンテナンス ）の略

通期業績見通し

- 通期業績予想は据え置き、足元の状況を踏まえ業績見通しを精査中。
- 虫ケア用品の返品リスクや原材料価格高騰の影響が想定される。

（単位：億円）

	2026 計画	主な変動要因	2025 実績
売上高	1,880	（▲）虫ケア用品の返品 （＋）日用品における価格改定施策効果	1,791.8
売上総利益	789	（▲）虫ケア用品の返品 （▲）中東情勢の影響による原価率の上昇 （＋）日用品における価格改定施策効果	747.3
販管費	699	（▲）戦略的投資 （＋）経費コントロール	666.4
営業利益	90	–	80.8
親会社株主帰属当期純利益	62	–	52.3

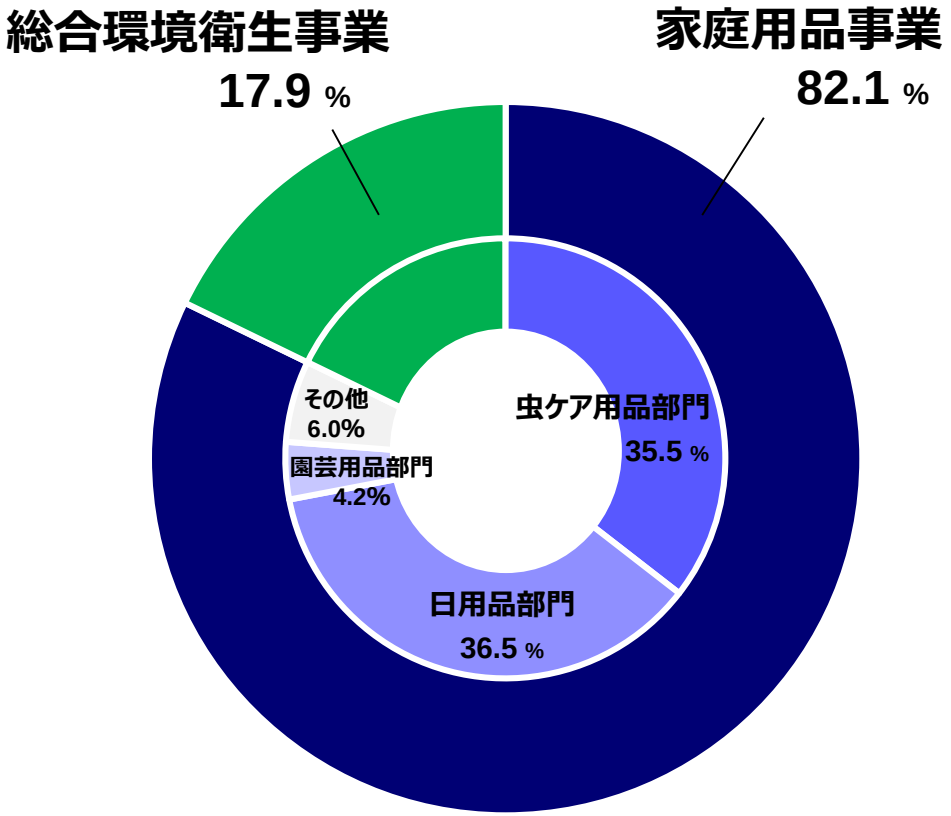
© Earth Corporation All Rights Reserved.

APPENDIX.

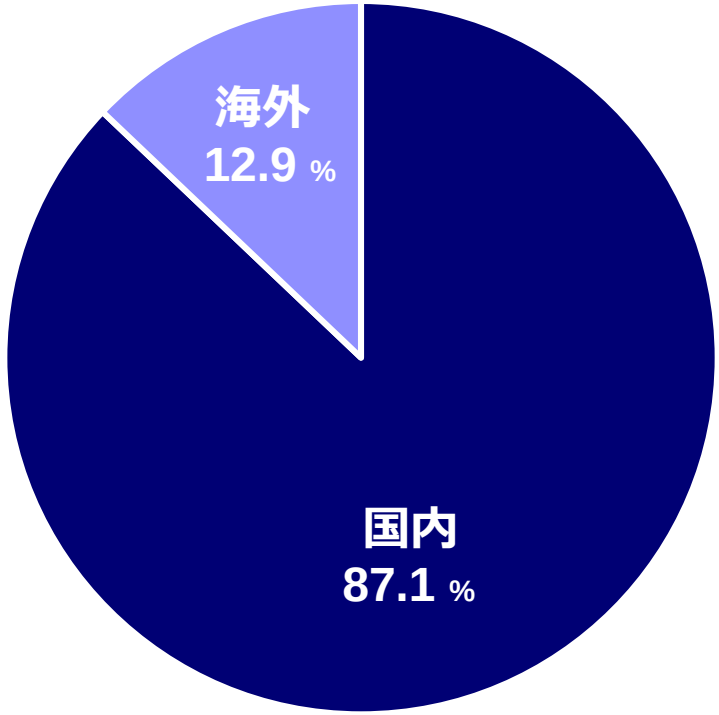
© Earth Corporation All Rights Reserved.

売上構成

事業部門別売上高



海外売上高



© Earth Corporation All Rights Reserved.

※2025年12月期実績。内部売上高を含む。

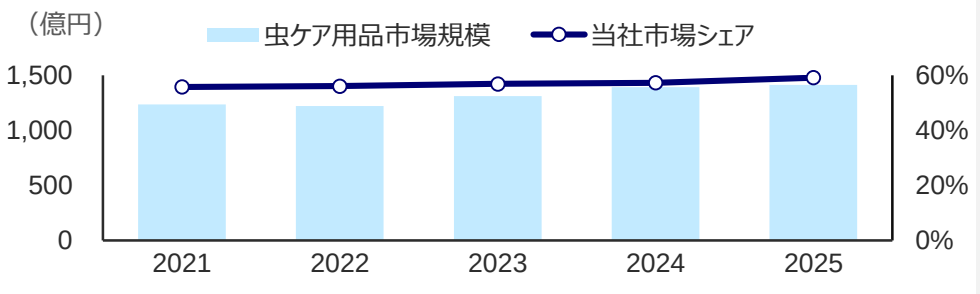
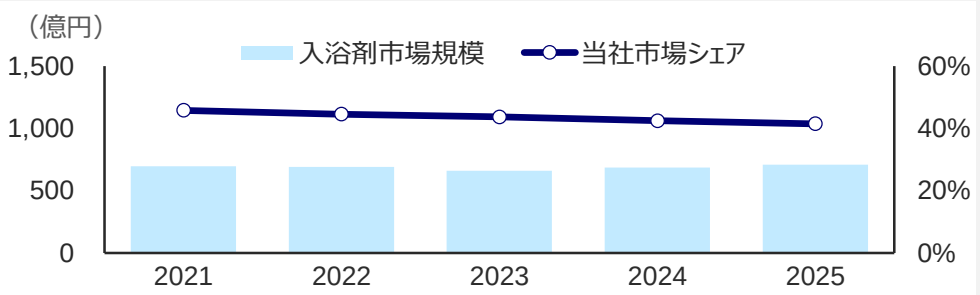
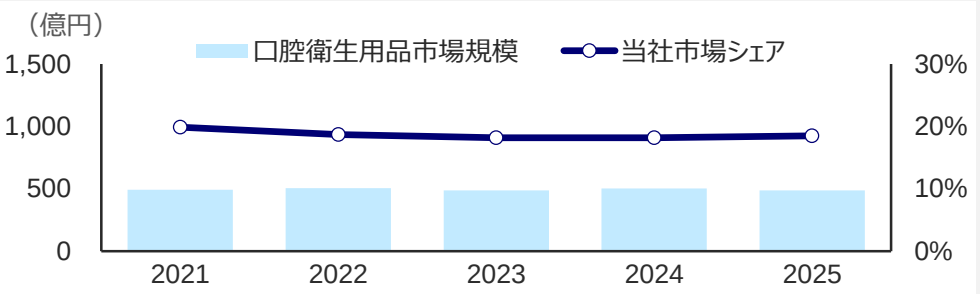
事業セグメントと主な製品

セグメント	主な製品・サービス				
家庭用品事業	虫ケア用品	日用品	園芸用品	その他（ペット・MA-T）	海外
					
	粗利率 51.7 %	粗利率 35.2 %	粗利率 23.0 %	粗利率 39.0 %	粗利率 32.2 %
総合環境衛生事業	衛生管理支援サービスなどの年間契約をメインとするBtoB事業 各環境モニタリング / 微生物・異物検査 / 害虫・害獣駆除 / サニテーション・特殊清掃 品質保証システム構築 / ビルメンテナンス / コンサルティング業務 / 商品販売				粗利率 39.2 % 年間契約売上割合 65.1 %

© Earth Corporation All Rights Reserved.

※2025年12月期実績。

家庭用品事業　市場規模（国内）

カテゴリ	2025 市場規模	2025 当社シェア	推移
虫ケア用品	1,413 億円 （YoY +1.4%）	59.2 % （YoY +1.9pt）	
入浴剤	710 億円 （YoY +3.5%）	41.5 % （YoY ▲1.0pt）	
口腔衛生用品	488 億円 （YoY ▲2.6%）	18.5 % （YoY +0.3pt）	

© Earth Corporation　All Rights Reserved.

※インテージSRIより自社推計。入浴剤・口腔衛生用品はアースグループ（アース製薬＋白元アース）で算出。

家庭用品事業　海外

■ 虫ケア用品　■ 日用品

ASEAN　中核エリア

	主な取扱商品	売上構成比
タイ		虫ケア用品 75%
ベトナム		日用品 76%

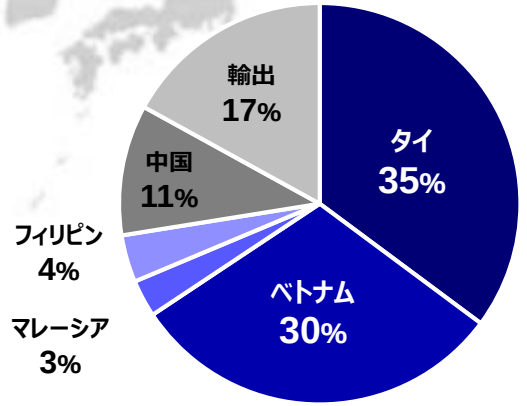
ASEAN　拡張エリア

	主な取扱商品	売上構成比
マレーシア		日用品 62%
フィリピン		虫ケア用品 86%

中国・輸出

	主な取扱商品	売上構成比
中国		虫ケア用品 78%
輸出		虫ケア用品 71%

地域別売上高

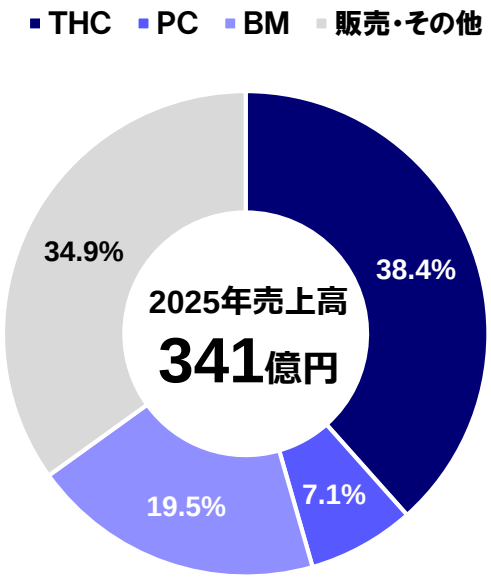


© Earth Corporation　All Rights Reserved.

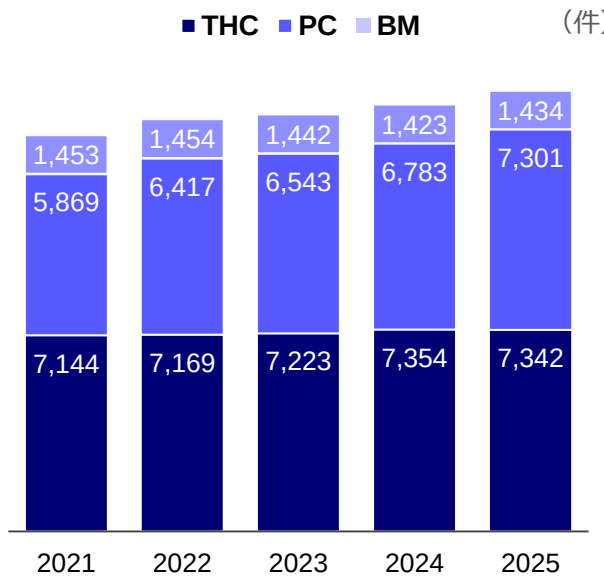
※2025年12月期実績（現地通貨ベース）。外部顧客向けのみ（内部相殺分を除く）。

総合環境衛生事業

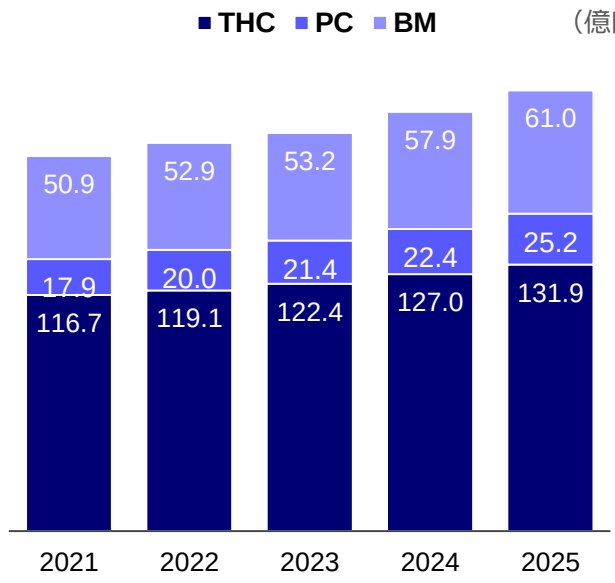
売上構成比



年間契約件数



年間契約保有金額



*THC（Total Healthcare System）
総合環境衛生管理：オーダーメイドで構成する
総合的な衛生管理支援サービス

*PC（Pest Control）
害虫・害獣駆除施工業務

*BM（Building Maintenance）
建物内の清掃全般を含む管理





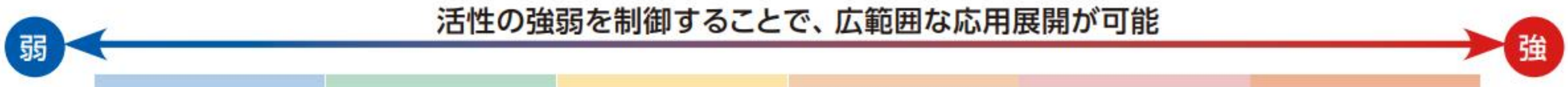
© Earth Corporation All Rights Reserved.

MA-T事業

事業方針

唯一無二のMA-T®技術を活用した新しい収益基盤の構築

（基本特許を保有する強みを活かした中長期的な収益源確保の仕組み）



	除菌消臭	食品衛生	農業・林業	医療	表面酸化	エネルギー
	• 菌やウイルスの除去 • におい分子の分解	• 食品・食器の消毒 • 工場の衛生管理	• 芽胞菌の殺菌 • 種子消毒	• 感染性皮膚炎やがんへの治療薬	• 高分子表面の改質 • 機能性付与（親水化・接着性）	• メタンからギ酸やメタノールを製造（カーボンニュートラル）
進捗状況	雑貨・化粧品 発売済 ※医薬未取得	食添 開発中	開発中	がん治療薬 開発中	Eg-grid開発 （クライオ電顕用）	開発中 （バイオメタン→メタノール・ギ酸）
アース収益	自社販売 OEM製造	自社販売 OEM製造	ー	ライセンス収益	ライセンス収益	ライセンス収益

※　MA-Tシステム®：Matching Transformation Systemの略。日本発の革新的技術である酸化制御の仕組み（システム）

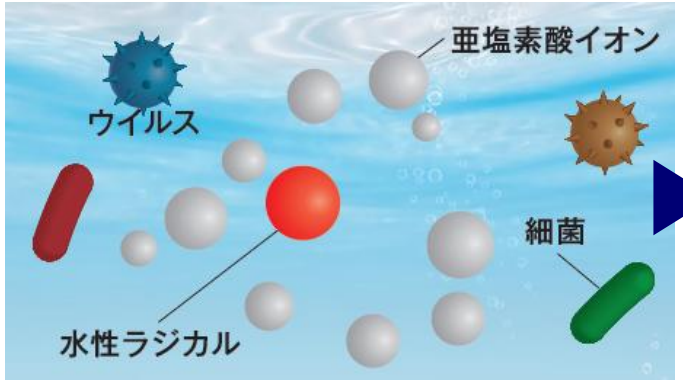
© Earth Corporation　All Rights Reserved.

MA-T事業 メカニズム – 必要な時に必要な分だけ働くシステム

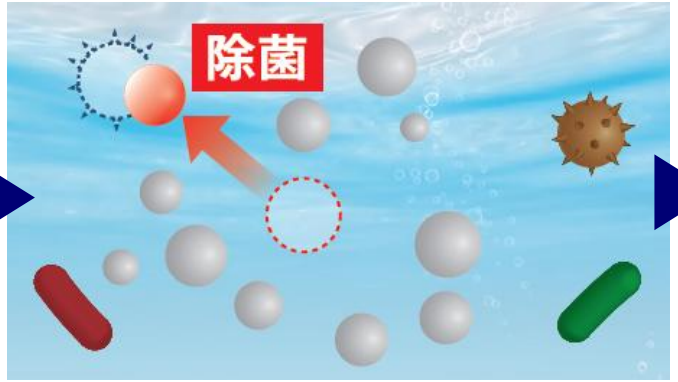
「要時生成型亜塩素酸イオン水溶液」
水を使う感覚で、安全性が高く
必要な時に必要なだけ、効果を発揮するシステム

①	成分の**99%が水**
②	水性ラジカル※が、必要な分だけ活性化し、**菌・ウイルス・悪臭成分を除去**

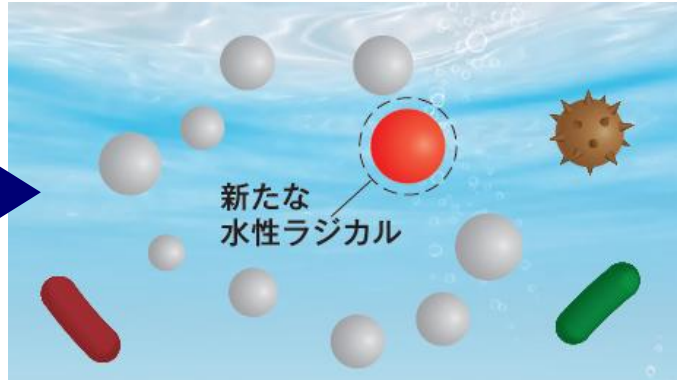
※ラジカル：酸化力（電子を奪う）が非常に高く、反応性が高い状態



MA-T®は、水の中に溶け込んでいる状態で、制御された「水性ラジカル」が1つ存在する仕組みを持つ



菌やウイルスがいた場合、「水性ラジカル」が菌やウイルスにぶつかることで除菌



MA-T®の制御により、新たに「水性ラジカルが」１つ形成され、菌やウイルスがなくなるまでMA-Tシステム®が機能し続ける

© Earth Corporation All Rights Reserved.

【参考】為替レートと為替感応度

単位：円

	（参考）2025年12月期		2026年12月期			
	3Q実績	通期実績	3Q実績	前期比	通期計画	計画対比
米国（USD）	148.88	156.56	**157.35**	106%	150.00	105%
中国（CNY）	20.88	22.36	**23.45**	112%	21.00	112%
タイ（THB）	4.62	4.97	**4.69**	102%	4.50	104%
ベトナム（VND）	0.00560	0.00596	**0.00606**	108%	0.00530	114%
マレーシア（MYR）	35.14	38.66	**38.59**	110%	35.00	110%
フィリピン（PHP）	2.59	2.67	**2.50**	97%	2.60	96%
ユーロ圏（EUR）	174.47	184.33	**178.34**	102%	170.00	105%

為替感応度　全通貨においておおよそ1%円安に振れた場合、利益に約6～7千万円のマイナス影響。

© Earth Corporation　All Rights Reserved.

アース製薬

2026年12月期 3Q決算説明補足資料

【連結】損益計算書

（単位：百万円）

	2025年 3Q累計実績	2026年 3Q累計計画	2026年 3Q累計実績	前期増減	前期比	計画増減	計画比	2026年 年間計画	前期比
売上高	142,953	151,000	148,995	6,042	104.2%	▲ 2,004	98.7%	188,000	104.9%
売上原価	81,892	87,050	86,922	5,030	106.1%	▲ 127	99.9%	109,100	104.5%
売上総利益	61,060	63,950	62,072	1,012	101.7%	▲ 1,877	97.1%	78,900	105.6%
販売費及び一般管理費	47,787	52,000	50,237	2,449	105.1%	▲ 1,762	96.6%	69,900	104.9%
営業利益	13,272	11,950	11,835	▲ 1,437	89.2%	▲ 114	99.0%	9,000	111.3%
営業外収益	612	560	661	49	108.0%	101	118.2%	800	75.4%
営業外費用	277	175	539	262	194.6%	364	308.2%	250	98.2%
経常利益	13,608	12,335	11,957	▲ 1,650	87.9%	▲ 377	96.9%	9,550	107.4%
特別利益	393	–	5	▲ 388	1.5%	5	–	–	0.0%
特別損失	436	40	419	▲ 17	96.0%	379	1048.2%	100	8.2%
税引前利益	13,565	12,295	11,544	▲ 2,021	85.1%	▲ 750	93.9%	9,450	117.0%
法人税等	4,174	3,442	3,585	▲ 588	85.9%	142	104.1%	2,829	114.0%
四半期純利益	9,391	8,852	7,959	▲ 1,432	84.7%	▲ 893	89.9%	6,620	118.4%
非支配株主帰属四半期純利益	365	420	388	23	106.3%	▲ 31	92.5%	420	118.9%
親会社株主帰属四半期純利益	9,025	8,432	7,570	▲ 1,455	83.9%	▲ 862	89.8%	6,200	118.4%
粗利率	42.7%	42.4%	41.7%	▲ 1.1pt		▲ 0.7pt		42.0%	
営業利益率	9.3%	7.9%	7.9%	▲ 1.3pt		0.0pt		4.8%	
四半期純利益率	6.3%	5.6%	5.1%	▲ 1.2pt		▲ 0.5pt		3.3%	

© Earth Corporation All Rights Reserved.

【連結】部門別売上高

（単位：百万円）

	2025年 3Q累計実績	2026年 3Q累計計画	2026年 3Q累計実績	前期増減	前期比	計画増減	計画比	2026年 年間計画	前期比
虫ケア用品部門　計	61,264	65,021	64,880	3,616	105.9%	▲ 140	99.8%	70,665	104.5%
口腔衛生用品	7,045	6,740	6,426	▲ 618	91.2%	▲ 313	95.4%	9,466	102.6%
入浴剤	16,688	15,511	15,861	▲ 827	95.0%	350	102.3%	25,084	94.7%
その他日用品	25,586	26,403	25,926	339	101.3%	▲ 477	98.2%	34,251	101.1%
日用品部門　計	49,320	48,654	48,215	▲ 1,105	97.8%	▲ 439	99.1%	68,802	98.8%
園芸用品部門　計	6,917	8,188	8,209	1,291	118.7%	20	100.3%	9,324	116.6%
ペット用品・その他部門　計	8,663	10,365	8,851	188	102.2%	▲ 1,513	85.4%	13,786	121.0%
家庭用品事業　計	126,166	132,230	130,156	3,990	103.2%	▲ 2,073	98.4%	162,579	103.8%
総合環境衛生事業　計	25,838	26,647	27,544	1,706	106.6%	897	103.4%	35,000	102.5%
内部売上高含む合計	152,004	158,877	157,701	5,696	103.7%	▲ 1,176	99.3%	197,579	103.6%
（調整分）	▲ 9,051	▲ 7,877	▲ 8,705	345		▲ 828		▲ 9,579	
総合計	142,953	151,000	148,995	6,042	104.2%	▲ 2,004	98.7%	188,000	104.9%
（構成比）※分母は内部売上高を含む合計									
虫ケア用品部門	40.3%	40.9%	41.1%	0.8pt		0.2pt		35.8%	
日用品部門	32.4%	30.6%	30.6%	▲ 1.9pt		▲ 0.1pt		34.8%	
園芸用品部門	4.6%	5.2%	5.2%	0.7pt		0.1pt		4.7%	
ペット用品・その他部門	5.7%	6.5%	5.6%	▲ 0.1pt		▲ 0.9pt		7.0%	
家庭用品事業	83.0%	83.2%	82.5%	▲ 0.5pt		▲ 0.7pt		82.3%	
総合環境衛生事業	17.0%	16.8%	17.5%	0.5pt		0.7pt		17.7%	

© Earth Corporation　All Rights Reserved.

【連結】販管費

（単位：百万円）

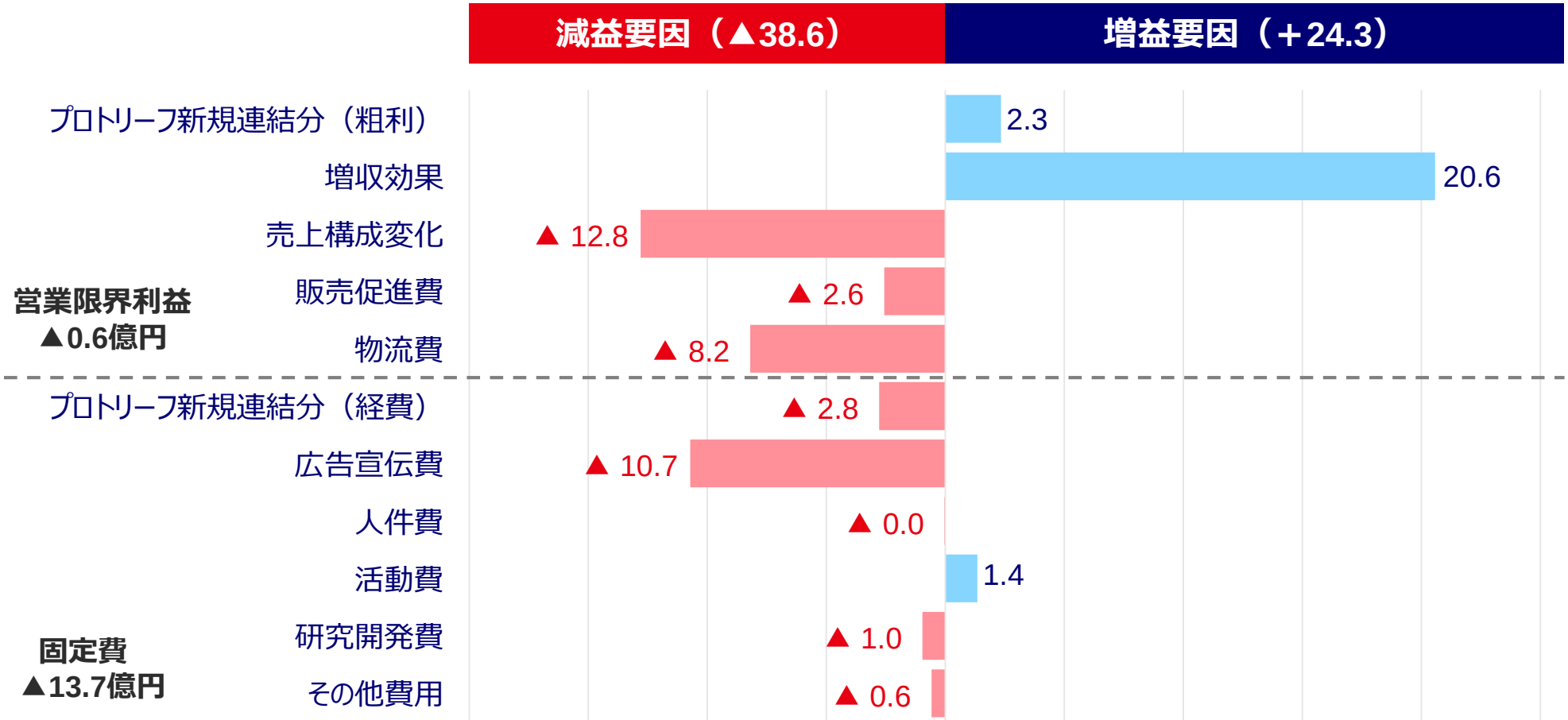
	2025年 3Q累計実績	2026年 3Q累計計画	2026年 3Q累計実績	前期増減	前期比	計画増減	計画比	2026年 年間計画	進捗率
人件費	17,564	17,814	17,664	99	100.6%	▲ 150	99.2%	24,071	73.4%
運送費	4,162	4,840	4,733	570	113.7%	▲ 107	97.8%	6,320	74.9%
保管料	2,324	2,659	2,692	368	115.9%	33	101.3%	3,521	76.5%
広告宣伝費	6,900	8,344	7,974	1,074	115.6%	▲ 369	95.6%	11,267	70.8%
販売促進費	930	1,445	1,190	259	127.8%	▲ 255	82.3%	1,814	65.6%
研究開発費	2,448	2,647	2,547	99	104.1%	▲ 100	96.2%	3,614	70.5%
減価償却費	1,445	1,570	1,560	114	107.9%	▲ 10	99.4%	2,114	73.8%
のれんの償却費	128	145	145	17	113.7%	0	100.0%	194	75.0%
旅費交通費	1,234	1,283	1,110	▲ 124	89.9%	▲ 173	86.5%	1,713	64.8%
交際費	637	627	633	▲ 4	99.4%	6	101.1%	869	72.9%
支払手数料	1,324	1,659	1,683	359	127.1%	23	101.4%	2,195	76.7%
販売手数料	929	378	303	▲ 626	32.6%	▲ 74	80.2%	496	61.1%
雑費	654	738	720	65	110.1%	▲ 18	97.5%	1,190	60.5%
その他	7,101	7,843	7,277	176	102.5%	▲ 565	92.8%	10,517	69.2%
販売費及び一般管理費　計	47,787	52,000	50,237	2,449	105.1%	▲ 1,762	96.6%	69,900	71.9%
（構成比）									
人件費比率	12.3%	11.8%	11.9%	▲ 0.4pt		0.1pt		12.8%	
広告宣伝費比率	4.8%	5.5%	5.4%	0.5pt		▲ 0.2pt		6.0%	
研究開発費比率	1.7%	1.8%	1.7%	▲ 0.0pt		▲ 0.0pt		1.9%	

© Earth Corporation　All Rights Reserved.

営業利益変動要因（前期比）

（単位：億円）

■ 虫ケア用品を中心とした増収効果が大きいものの、売上構成の変化や原材料価格高騰の影響による原価率の上昇、広告宣伝費や物流費などの増加により減益。



© Earth Corporation All Rights Reserved.

*売上構成変化には、為替変動の影響を含む。

【グループ各社】業績概況

（単位：百万円）

アース製薬	25年3Q累計 実績	26年3Q累計 計画	26年3Q累計 実績
売上高	86,557	88,432	87,102
売上総利益	38,333	39,039	37,752
営業利益	10,129	7,731	8,065

※アース製薬の25年実績は、便宜的に旧バスクリンの実績を単純合算して表記しています。

白元アース	25年3Q累計 実績	26年3Q累計 計画	26年3Q累計 実績
売上高	13,240	14,031	13,579
売上総利益	4,652	4,978	4,897
営業利益	765	741	1,012

プロトリーフ	25年3Q累計 実績	26年3Q累計 計画	26年3Q累計 実績
売上高	2,672	4,003	3,665
売上総利益	765	1,218	1,025
営業利益	148	215	131

アース・ペット	25年3Q累計 実績	26年3Q累計 計画	26年3Q累計 実績
売上高	5,497	5,590	5,358
売上総利益	1,883	2,048	1,858
営業利益	▲ 68	207	359

アース環境サービス	25年3Q累計 実績	26年3Q累計 計画	26年3Q累計 実績
売上高	25,838	26,647	27,544
売上総利益	10,143	10,487	10,705
営業利益	1,351	1,407	1,522

Earth(Thailand)Co.,Ltd.	25年3Q累計 実績	26年3Q累計 計画	26年3Q累計 実績
売上高	6,632	7,368	7,219
売上総利益	1,996	2,161	1,984
営業利益	614	620	477

Earth Corporation Vietnam	25年3Q累計 実績	26年3Q累計 計画	26年3Q累計 実績
売上高	4,804	4,813	5,154
売上総利益	1,719	1,821	1,725
営業利益	247	306	217

EARTH HOME PRODUCTS（MALAYSIA）	25年3Q累計 実績	26年3Q累計 計画	26年3Q累計 実績
売上高	453	534	627
売上総利益	162	189	231
営業利益	▲ 48	▲ 38	▲ 34

EARTH HOMECARE PRODUCTS（PHILIPPINES）	25年3Q累計 実績	26年3Q累計 計画	26年3Q累計 実績
売上高	715	814	845
売上総利益	377	364	368
営業利益	▲ 25	▲ 18	9

安斯(上海)投資有限公司	25年3Q累計 実績	26年3Q累計 計画	26年3Q累計 実績
売上高	1,758	2,590	1,832
売上総利益	346	753	426
営業利益	▲ 63	215	32

天津阿斯化学有限公司	25年3Q累計 実績	26年3Q累計 計画	26年3Q累計 実績
売上高	3,090	3,633	3,900
売上総利益	524	872	881
営業利益	209	67	170

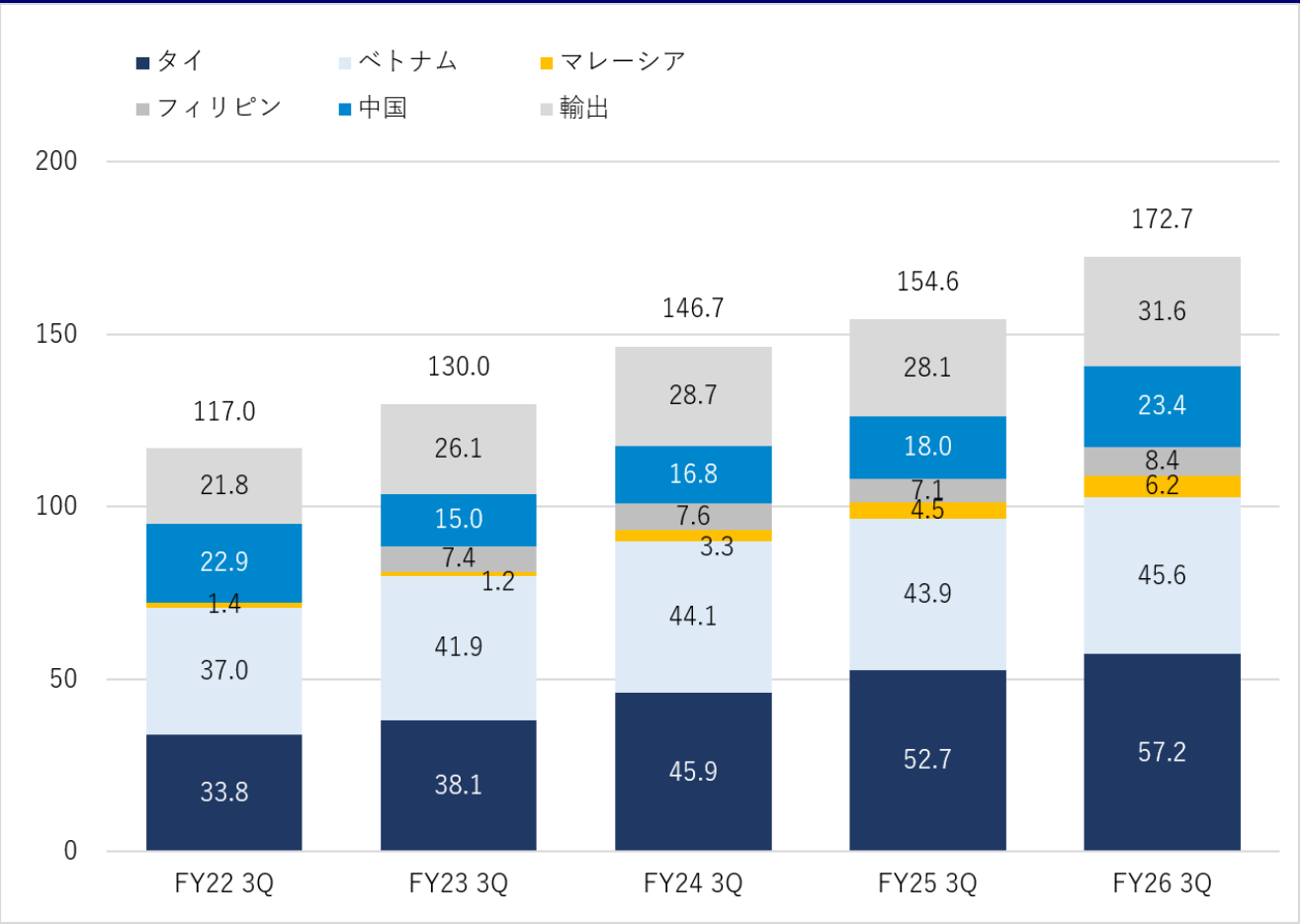
安速日用化学(蘇州)有限公司	25年3Q累計 実績	26年3Q累計 計画	26年3Q累計 実績
売上高	744	834	869
売上総利益	166	151	110
営業利益	51	35	▲ 119

© Earth Corporation All Rights Reserved.

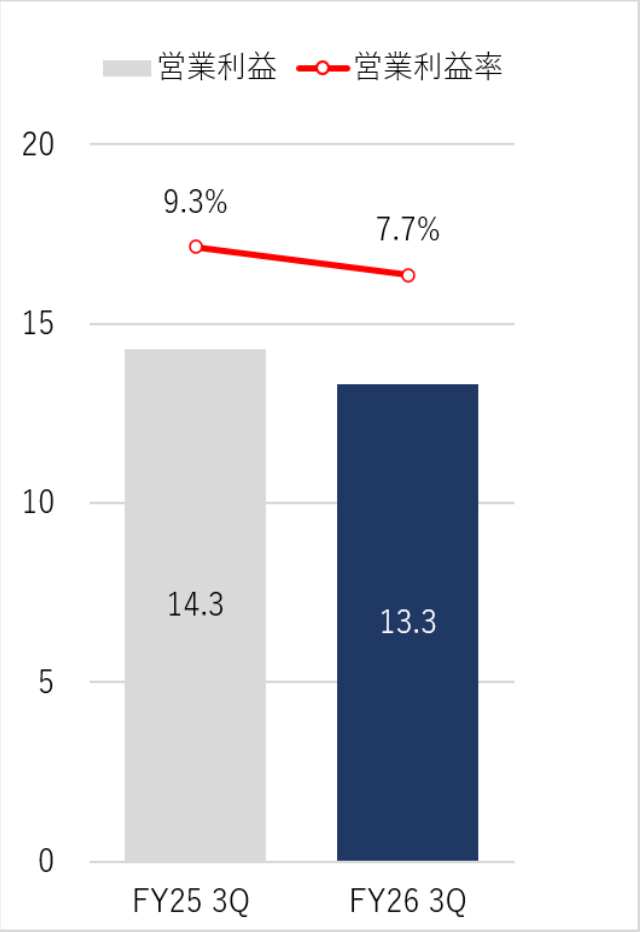
海外業績（FY22-26 3Q累計実績）

（単位：億円）

海外売上高　外部顧客向けのみ（内部相殺分除く）



海外営業利益（単純合算）



© Earth Corporation　All Rights Reserved.

【連結】貸借対照表

（単位：百万円）

		2025年 3Q末	2026年 3Q末	3Q末比 増減額	2025年 期末	前期末対比 増減額
流動資産	現金及び預金	21,035	19,242	▲ 1,793	23,327	▲ 4,085
	売上債権	30,964	32,706	1,741	25,941	6,764
	棚卸資産	30,961	31,244	283	32,305	▲ 1,060
	その他	2,826	3,718	892	2,764	954
固定資産	有形固定資産	29,200	29,034	▲ 166	29,375	▲ 340
	無形固定資産	7,585	7,227	▲ 357	7,543	▲ 315
	投資その他の資産	23,624	28,718	5,094	28,124	594
資産　計		146,197	151,892	5,695	149,382	2,509
流動負債	仕入債務	33,807	33,837	30	35,333	▲ 1,495
	短期借入金	1,558	1,524	▲ 34	7,554	▲ 6,030
	その他	26,765	26,923	157	20,066	6,856
固定負債	長期借入金	194	89	▲ 104	165	▲ 75
	その他	2,467	3,611	1,143	4,972	▲ 1,360
負債　計		64,793	65,986	1,192	68,092	▲ 2,106
純資産	株主資本合計	67,361	68,759	1,398	63,573	5,185
	その他の包括利益累計額	7,954	10,680	2,726	11,345	▲ 665
	非支配株主持分	6,088	6,466	377	6,371	95
純資産　計		81,404	85,906	4,502	81,290	4,616

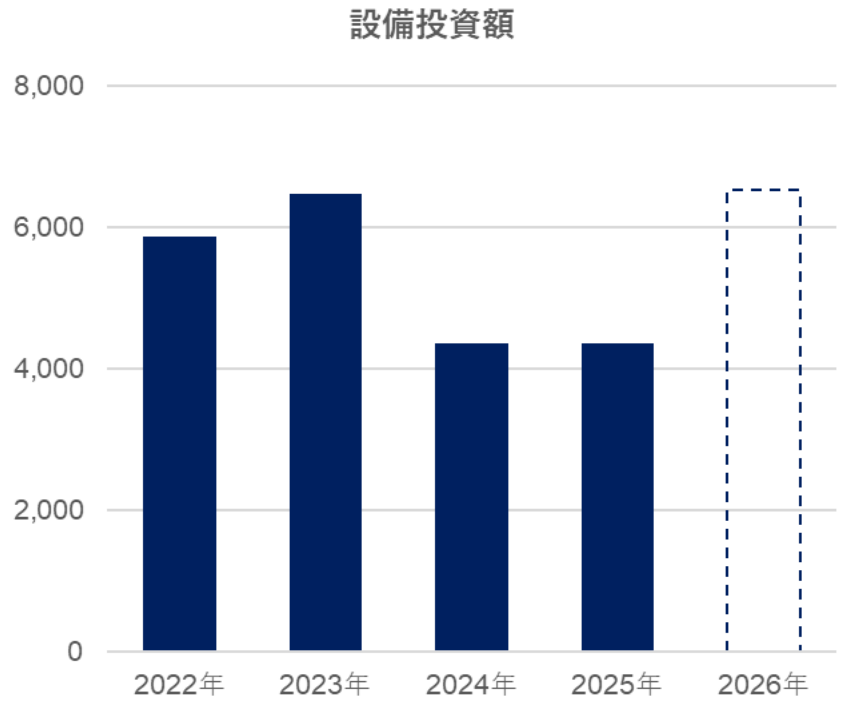
© Earth Corporation　All Rights Reserved.

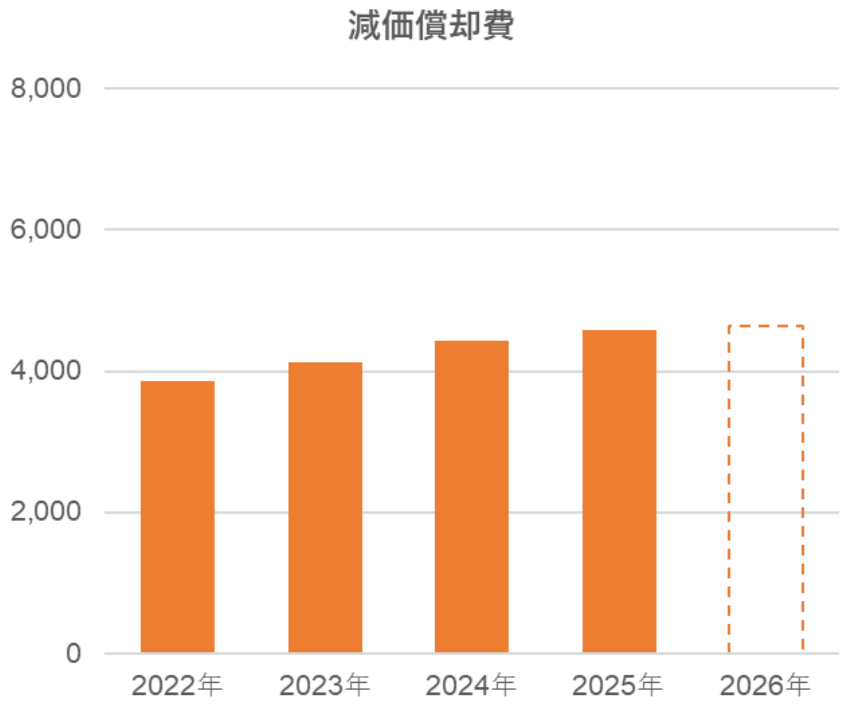
【連結】 設備投資額・減価償却費

（単位：百万円）

（単位：百万円）	2022年 実績	2023年 実績	2024年 実績	2025年 実績	2026年 計画
設備投資額	5,883	6,473	4,376	4,374	6,536

（単位：百万円）	2022年 実績	2023年 実績	2024年 実績	2025年 実績	2026年 計画
減価償却費	3,852	4,118	4,424	4,578	4,646





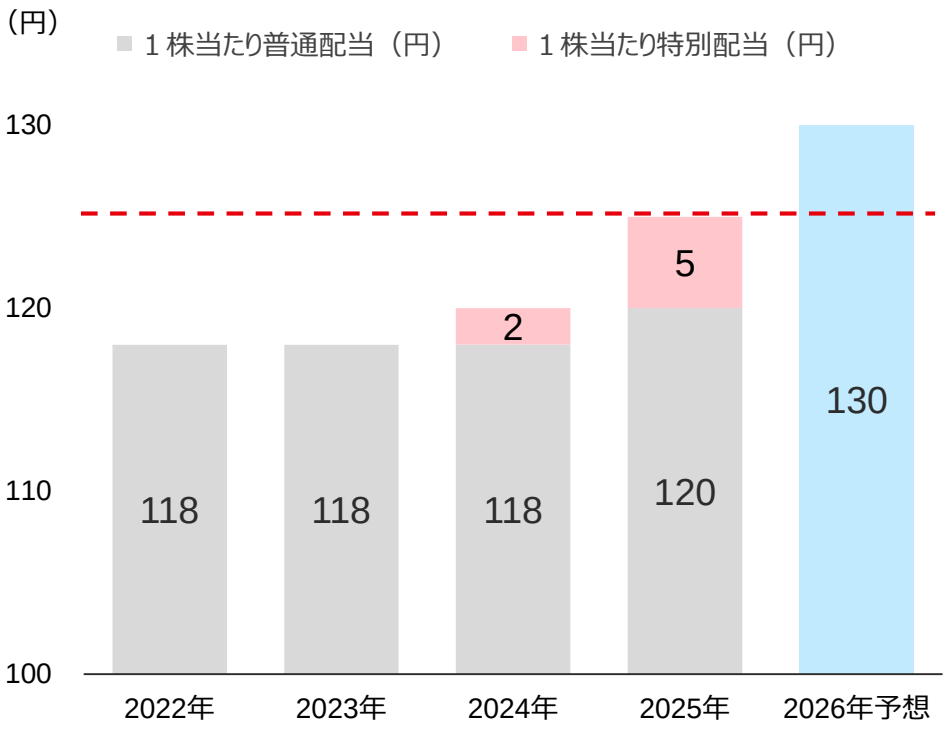
© Earth Corporation All Rights Reserved.

株主還元

【株主還元ポリシー】

- **安定配当をベースに、業績や内部留保の水準に応じて、増配・自己株買いなど機動的に検討**
- **2026年の1株当たり配当金は、5円増配の130円を予定**

1株当たり配当金推移



配当関連KPI

	2025年	2026年（予想）
DOE	3.8%	3.7%
配当性向	52.1%	45.8%

© Earth Corporation All Rights Reserved.

地球を、キモチいい家に。



本資料で記述している将来予測および業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により実際の業績は記述している将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることを御承知おき下さい。